

住民登録  
10月1日現在

前月比  
人口 73,086 (-62)  
〔男 34,879〕  
〔女 38,207〕  
世帯数 19,832 (+5)

# 報 大 館

## お お だ て

11月号 (No. 208)

編集と発行 — 大館市役所  
(電話) 42-1212  
発行年月日 — 昭和49年11月1日  
発行日 — 毎月1日

広報紙は、行政協力員を通じて全世帯に配布しています。届かなかったり、配布が遅いときは、総務課秘書広報係へご連絡ください。

昭和43年3月1日第3種郵便物認可 (1部5円)

～ 自然の中で協力しあう心を～

## 「少年自然の家」がオープンしました

長根山山頂に建設をすすめていた県立「大館少年自然の家」が完成し、さる10月15日にオープンしました。

大館少年自然の家は、秋田県が第3次総合開発計画の主要課題にかかげている「生涯教育の推進と人間能力の開発」をすすめる事業の一つとして、約2億4,000万円をかけて建設したものです。(市有地を提供し、造成費2,000万円は市費を投じた)

標高200メートルに位置する自然の家は、大館盆地を展望できるほか、この周辺には秋葉山、鳳凰山と大文字、岩神貯水池、スキー場等格好の自然環境にめぐまれ、オープンとともに好評を得ています。

### ♣「少年自然の家」とは

美しい自然の中で、子どもたちが宿泊をともにする楽しい集団生活をしながら、野外活動や自然探求などの活動を通じて、自律、協同、友愛、奉仕の尊さを学習させ、豊かな情操を養うための施設です。

活動内容は、自然に親しむ活動、体育レクリエーション活動、文化に親しむ活動などですが、子どもたちの自主性を生かすため、運営はすべて子どもたちにまかすこととしており、自然の家の職員はプログラム立案などの指導助言、講師などの相談に應ずるのみです。自然の中からだと心をきたえそして学ぼうとする県内の子どものための施設です。

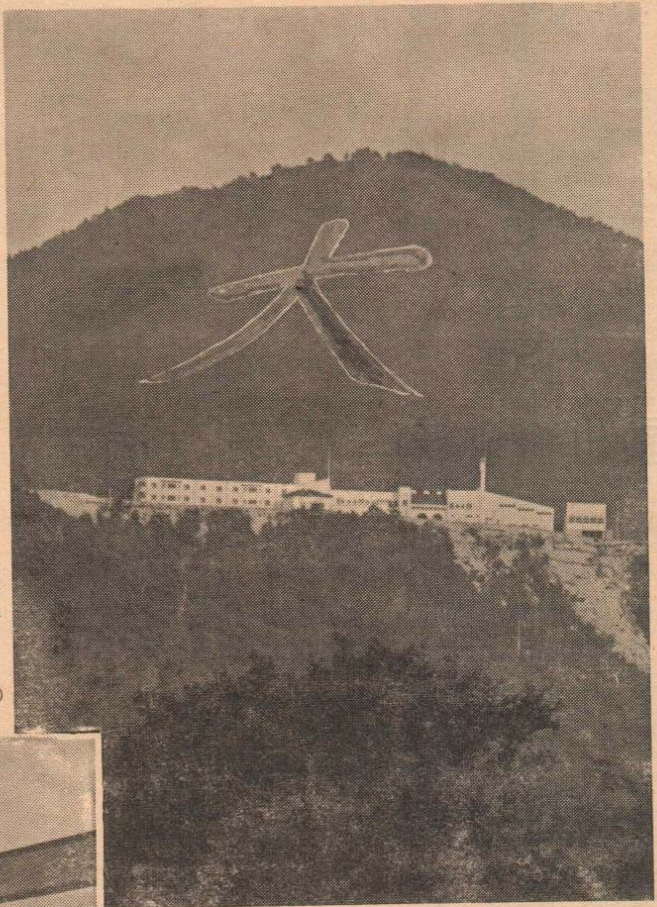
### ♣収容人員は200人

大館少年自然の家は、鉄筋コンクリート2階建てで、建物面積が約2,700㎡、収容人員は200人です。玄関は直径約2mのヒューム管を2本並べ、管の中を通って出入りするという大変めずらしい趣向をこらしてあります。

内部の施設としては、和室が17室のほか、視聴覚室、学習室が2室、レクリエーションホール、食堂、医務室などがあります。

活動の用具として、テント、トランシーバー、バレーボール、バスケットボール、スキー、ソリのほか、アコーディオンエレクトーン、ステレオ、16ミリ映写機、ビデオテープレコーダーなどがあります。

(写真) 市役所屋上から望む少年自然の家 (右上) とヒューム管づくりの玄関 (下)



## 申込みは使用の10日前に

<使用できる人>

- ◆小学校5年生以上、中学3年生まで
  - ◆少年団体 (子ども会やボーイスカウトなど) とその指導者
- ※5人以上の少年集団を単位とし、教師、町内の責任者が引率してください。

<使用区分>

- ◆学校単位として使用できる日 火曜～土曜日
- ◆団体として使用できる日 土、日曜と祝日、小中学校の長期休業日

<使用申込み>

- ◆今年度使用の場合 使用の10日前まで
- ◆50年度に使用の申込み受付は……………今年11月1日～11月30日

- ◆申込先 大館市東字岩神沢31  
大館少年自然の家 (電話) 43-3175

※とくに市内の子どもさんたちの利用を歓迎しております。見学の申込みも受け付けていますから、遠慮なく申し出てください。

### 生活時間の原則

(1泊2日の例)

	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22			
第1日	入室整理						入室	昼食	自主プログラム					夕入	自主プログラム	自由時間	洗	洗		
第2日	起床	洗面	朝の準備	朝食	自主プログラム	退室準備	退室	昼食										洗	洗	退室